

# 高等学校 令和6年度（3年次用）教科 国語 科目 文学国語

教科 国語 科目：文学国語 単位数：3 単位  
 対象学年組 3年次 E組～ F組  
 教科担当者：（E組 石塚）（F組 鎌田）  
 使用教科書：文学国語 東京書籍

- 教科 国語 の目標：
- 【知識及び技能】 社会生活に必要な国語について、その特質を十分理解し、適切に使うことが出来るようにする。
  - 【思考力、判断力、表現力等】 社会生活における他者との関わりの中で、お互いに伝え合う力を高め、思考力・判断力・想像力を伸長する
  - 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上と判断力を養う。
- 科目 文学国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
高校卒業後、社会に出た際、必要な国語の知識や技能を身に付けている。また、その知識・技能をもとに他の学習や生活の場面でも生かすことができる。	「書くこと」「読むこと」の領域において文学的に考える力や思考する力、自らの考えや感情を的確に表現する力を伸ばす。	言葉を通して積極的に他者や社会と関わったり、粘り強く文学的な文章に向き合い、物の見方考え方を深めたりしながら、言葉が持つ力を認識するとともに、読書に親しむことで自己を向上させる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
1 学 期	A 単元「檸檬」梶井基次郎 須賀敦子 【知識及び技能】言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】粘り強く「私」の言動や心理を表現に即して読み取り、学習課題に沿って「私」の心情の描かれ方について考え、話し合わせる。	・指導事項 全体の構成を把握し、文学的な文章を読むことを通じて、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。  ・教材 教科書 便覧 など ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】言葉に想像や心情を豊かにする働きがあることを理解できているか。  【思考・判断・表現】「読むこと」において文章の種類を踏まえて、多面的、多角的な方面から理解しているか。  【主体的に学習に取り組む態度】「読むこと」において、文章の構成や展開、表現仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察できているか。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
	B 単元「クレールという女」 須賀敦子 【知識及び技能】言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えさせる。「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対する物の見方、感じ方、考え方を深めさせる。 【学びに向かう力、人間性等】粘り強く筆者の読書体験を読み取り、学習課題に沿って人間の生き方について、自分の考えをまとめさせる。	・指導事項 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにさせる。  ・教材 教科書 便覧 等 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解させる。情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにできている。  【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えられている。「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対する物の見方、感じ方、考え方を深められている。  【主体的に学習に取り組む態度】粘り強く筆者の読書体験を読み取り、学習課題に沿って人間の生き方について、自分の考えをまとめられている。	○	○	○	17
定期考査			○	○		1	

2 学 期	C単元「葉桜と魔笛」 太宰治 【知識及び技能】言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解させる。文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力など】「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察させる。 【学びに向かう力、人間性など】粘り強く物語の展開を把握し、登場人物の心情を読み取らせる。	・指導事項 文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ・教材 教科書 便覧 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解させる。文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深められている。 【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察出来ている。 【主体的に学習に取り組む態度】粘り強く物語の展開を把握し、登場人物の心情を読み取られている。	○	○	○	18
	定期考査			○	○		1
	D単元「舞姫」 森鴎外 【知識及び技能】情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにさせる。 【思考力、判断力、表現力など】「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、事前などに対する物の見方、感じ方、考え方を深めさせる。 【学びに向かう力、人間性など】粘り強く主人公の考え方や行動について、時代背景を踏まえながら読み取り、学習課題に沿って自分の考えをまとめさせる。	・指導事項 文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ・教材 教科書 便覧 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにできている。 【思考・判断・表現】「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、事前などに対する物の見方、感じ方、考え方を深められている。 【主体的に学習に取り組む態度】筆者の主張を理解したうえで自分の考えを深め、学習課題に沿って自分の考えをまとめ、話し合いに参加できているか。	○	○	○	22
定期考査			○	○		1	
3 学 期	A 単元「鞆」安部公房 【知識及び技能】人間、社会、自然などに対するもの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めさせる。情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにさせる。 【思考力、判断力、表現力等】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】粘り強く寓意が表している物を読み取り、学習課題に沿って作者が描こうとした意図について考えさせる。	・指導事項 「私」と青年は、どのような人物として設定されているか読み取る。 鞆を巡る「私」と青年のやりとりを読み取る。 「私」が鞆を持って歩く過程を読み取り、「嫌になるほど自由だった」の意味を考える。 ・教材 教科書、国語便覧など ・一人一台の端末の活用 等	・比喩などの修辞について理解を深めている。 ・「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 ・自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとしている。	○	○	○	18
	B 単元「永訣の朝」宮沢賢治 【知識及び技能】人間、社会、自然などに対するもの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めさせる。情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにさせる。 【思考力、判断力、表現力等】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】粘り強く作品に表現された内容を把握し、学習課題に沿って作品の主題と、それを支える優れた表現を見つけさせる。	・指導事項 「とほくへいつてしまふ」妹に対する「わたくし」の思いと、妹の言葉を「わたくし」がどのように受け止めたか読み取る。 「Ora Orade Shitori egumo」の意味を理解する。 「わたくしはいまこころからの」と言えるようになった「わたくし」の気持ちの変化を読み取る。 ・教材 教科書、国語便覧など ・一人1 台端末の活用 等	・本文中の主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・作者と妹の関係、背景となった宗教について理解している。 ・妹の思いと、作者の妹への思いを理解している。 ・詩の鑑賞と感想をまとめて発表し、効果的に伝えることができています。	○	○	○	9
計							105